波佐見中学校学校便り

学校教育目標　豊かな人生を切り拓き、よりよい未来の創り手となる生徒の育成

第 19 号
編集・発行
波佐見中学校
校長 池本敦司

目指せ金賞♪
生徒の歌声がホールに響く
合唱コンクール

見事金賞を獲得した３年１組の課題曲「ふるさと」の様子＝ウェイブホールにて

10月18日（金）ウェイブホールで合唱コンクールを開催しました。体育大会終了後、約3週間。各学級とも、金賞受賞を目指して練習をしてきました。

昼休みや放課後、生徒の皆さんが練習する歌声が学校中に響き渡り、どんどんハーモニーがきれいになっていく様子を聴いていて、わたしも校長室でとても気持ちよく仕事をすることができました。

今年は、森田教育長と中央小学校の井手先生を審査員にお迎えし、審査を行っていただきました。井手先生にお話を伺ったところ、本校の合唱コンクールに来られたのは初めてとのことでした。小学校の時から成長した生徒の皆さんの様子を見ていただき、真剣に合唱に取り組む姿が素晴らしいとほめていただきました。

合唱を聴いていると、美しく歌声が混ざる瞬間に感じる心地よさや、鳥肌が立つ瞬間が何度もありました。

満員のウェイブホールに響き渡る生徒の皆さんの歌声を聴きながら、改めて日本が平和であることを実感しました。合唱の完成度はどのクラスも素晴らしく、順位をつけることの難しさを感じながら審査しました。

本当に有意義な時間を過ごすことができました。素敵な歌声をありがとう。

合唱コンクール結果

1年の部	
金賞	1年2・5・6組
銀賞	1年4組
優秀賞	1年1・6組
優秀賞	1年3・7・9組
2年の部	
金賞	2年1組
銀賞	2年2・5組
優秀賞	2年3・8組
優秀賞	2年4・6組
3年の部	
金賞	3年1・6組
銀賞	3年3・5組
優秀賞	3年2・5組
優秀賞	3年4・5・7組

10月4日（金）2年生が波佐見高校で行われた職業体験に参加しました。県内の企業が会社の概要を説明するブースに、中学生も訪問し、ビジネスマナーの一環として生徒一人一人に作成してもらった名刺を使って名刺交換をしたり、会社の仕事内容を聞いたりしました。短い時間でしたが、一人あたり3つの企業の話を聞き、働くことの意味について考えるいい機会となりました。

自動車学校のブースでバイクを起こしています＝波佐見高校にて

校長日記

畑の原での焼成活動。関わっていただいている地域の方々の中には、かつての保護者の方や教え子の姿も。久しぶりに会い、なつかしさとともに、十数年前からの時間の経過を感じた▼畑の原の登り窯に火が入り、みんなで1日以上火の番をしている。夜、オレンジ色に光る窯の中の炎を見ていると、畑の原で４００年以上前に、焼き物を焼いている人たちの姿が頭に浮かんだ▼同じように炎を見つめ、焼き物の出来上がりを期待しながら薪をくべたり、作業をしながら会話を楽しんでいたのではないだろうか▼炎に照らされる皆さんの顔を眺めながら、畑の原の登り窯が人や時間をつなぎ、ここに在り続けることの雄大さを感じた▼26日は窯出し。多くの人たちの関わりがあって生徒たちの作品が完成する。畑の原の登り窯は新たなつながりと作品を今も力強く生み出している。